

## OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

W E E K L Y R E P O R T

設立 昭和 63 年 (1988) 5 月 23 日  
 事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋 1-7-3 大丸北炭屋町ビル 6 階  
 TEL. (06) 6244-1008 FAX. (06) 6244-1010  
 WEB. <http://sembarotary.club> E-mail: [semba@cocoa.ocn.ne.jp](mailto:semba@cocoa.ocn.ne.jp)  
 例会 毎週月曜日・12 時 30 分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244-1111  
 会長 新川晃生 幹事 中村 一 会報広報委員長 長沼齊寿



四つのテスト／言行はこれに照してから I. 真実かどうか II. みんなに公平か III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

### 第1282回 例会 2017年 (平成29年) 5月8日

(青少年奉仕月間)

#### 本日のプログラム

(本日のプログレス 北野 克己 副SAA)

- ロータリーソング 「君が代」「四つのテスト」
- 会長の時間 ◎ 幹事報告 ◎ 委員会報告 ◎ ニコニコ箱報告 ◎ 出席報告
- 5月お誕生月会員お祝い
- 卓話 「創業120年に向けて」 片岡 清夫 会員
- 理事会 31階「カトレア」 11:20～12:20
- 次年度クラブ協議会 31階「カトレア」 13:40～15:40

#### 前回 (4月24日) 例会記録

◇プログレス 岩崎 寿英 副SAA

1. 来客紹介 親睦委員会 大久保 英範 親睦委員  
ゲスト: 0名 地区外 0名 地区内: 5名 合計 5名

2. 会長の時間 新川 晃生 会長

- ・お江戸日本橋
- ・森の水車
- ・森のくまさん



皆さま、ようこそお越しいただきました。

本日は、大阪北RCの小林様、摂津RCの西島様、須川様、望田様、大阪うつぼRCの小林様にもお越しいただいております。どうぞごゆっくりお過ごしください。

まだまだ寒暖の差はありますが、先週あたりからずいぶん暖かくなってきたように思います。

大阪の桜はほぼ終わりですが、吉野の桜は今奥千本が満開だそうです。

桜前線も、先週末は福島、宮城あたりが満開ということでした。

この時期のお花見は日本の風物詩ですが、若手社員が朝から場所取りをして大宴会という光景は少なくなったようです。この日本の桜、外国人観光客にも大変人気があるそうで、旅行会社さんでも桜の鑑賞ツアーを販売され、とても人気だそうです。私たちの感覚では、桜の見ごろはとても短いのですが、それこそ桜前線は 2 月下旬からゴールデンウィークまで北上してゆきますから、外国人観光客の皆さんにとっては、訪れる時期に合わせたツアーに参加すれば桜が満喫できるわけです。

昨年訪日外国人は前年比21%増の2,400 万人だったそうですが、この日本の桜もかなりの貢献をしているのではないかと思います。

2,400 万人のうち大阪へ訪れた観光客は 940 万人で、これは前年の 30%増だそうです。ちなみに東京は 13%増の 1,150 万人で、年々この差は縮まっているとのこと。

相変わらずUSJは人気ようですし、足りないと言われたホテルも昨年の後半から次々とオープンしています。

本当はインバウンド頼みではないかもしれませんが、オリンピック、万博と、この勢いがこれからも続いて、大阪の景気をさらに盛り上げてもらえたらと思う次第です。

### 3. 幹事報告 中村 一 幹事

①第38回大輪ゴルフ会は10月19日(木)に宝塚ゴルフ倶楽部での開催となります。費用等はメールボックスにご案内を入れておりますのでご確認ください。

②当クラブの「会長経験者の会合」を5月29日(月)13:40~14:40、日航ホテルにて開催致します。会長経験者の会員には改めてご案内を致しますので、宜しくお願い致します。なお、同会は渡辺会員に主導して頂きます。

### 4. 委員会報告

◎国際奉仕委員会 澤田 宗久 委員

大阪天満橋 RC の卓話依頼により、大阪ヒルトンホテルに於いて4月20日(木)に「国際奉仕活動にかける想い」について、卓話を行いました。IM7組大阪心斎橋 RC(親クラブ)主催のフォーラムでの基調講演で話しをした、ボランティアについて卓話したところ、皆様にご理解と感動を受けて頂きました。この事は大変ありがたい事だと思っています。これからも、奉仕について、精進して参りますので今後共、宜しくお願いいたします。

### 5. ニコニコ報告 溝畑 史子 親睦委員長

大嶋 会員・・・本日職奉卓話です。よろしく。

沖 会員・・・娘がライラに参加させていただきます。皆様にはいつもお世話になり、ありがとうございます。

澤田 会員・・・昨日の規定情報研修委員会と親睦委員会の家族旅行に多くの方が参加され、楽しい日を過ごすことができました。感謝しています。

俣野 会員・・・ニューアワジでの懇親会楽しませて頂きました。お世話頂いた澤田様、溝畑様はじめ皆様に感謝致します。

甚田 会員・・・家族懇親会でお世話頂いた役員や、参加された会員さん、ありがとうございます。

藤井 会員・・・初めてゴルフに参加させていただきました。

小山 会員・・・親睦旅行ありがとうございました。楽しかったです。

新川 会員・・・土日の家族旅行、溝畑親睦委員長ご苦労様でした。

溝畑 会員・・・土日の家族懇親会にご出席下さった皆様ありがとうございました。皆様のお蔭で楽しい会にする事ができました。感謝致します。

武田、小島、渡辺、沖、清水、松永、北野、塩尻、栗原、平山、岡本、宮原、大磯、片岡、中村、長沼、松谷、高階、岩崎、各会員・・・IM 第7組ガバナー補佐 藤井健蔵様をお迎えして

### 6. 出席報告 塩尻 明夫 副S A A

会員総数 40名 出席率計算会員数 40名 出席会員数 33名 出席率 83%

第1279回(4月3日) 修正出席率 93%

### 7. 職業奉仕卓話

◎「加齢黄斑変性について」大嶋 捷正 会員



加齢黄斑変性は米国をはじめとする欧米先進国において、成人(特に 50 歳以上)の失明原因の第一位であり、国民の注目度も高い眼疾患です。

病名が示す通り加齢が原因ですので、年をとれば誰にでも起こりうる病気です。

加齢以外の原因は明らかになって居ませんが、喫煙は危険因子の一つとされています。その発症を前もって抑える事が出来ないため、現在でもさまざまな治療法が検討されています。日本においても、

近年の急激な高齢者人口の増加に伴って患者数が増加致しております。患者数は男性のほうが多く、年齢が高くなるにつれて増加し、また両眼に発症する割合が高くなっています。加齢黄斑変性には、失明と云う深刻な事態を招きかねない眼疾患であるにもかかわらず、一般にはまだよく知られていません。

加齢黄斑変性には、大きくは二つのタイプがあります。

#### ・滲出型 加齢黄斑変性

「新生血管型」ウエットタイプ」とも呼ばれます。脈絡膜新生血管が発生し、出血することにより結膜が障害されて起きるタイプです。進行が速く、急激に視力が低下していきます。

#### ・萎縮型 加齢黄斑変性

「非滲出型」「ドライタイプ」とも呼ばれます。網膜の細胞が加齢により変性し、老廃物が蓄積して栄養不足に陥ります。

その結果、徐々に萎縮して行きます。進行が緩やかなため、気がつかない人もいます。

しかし、時間の経過とともに新生血管が発症し「滲出型」に移行することもありますので、定期的に眼科医で検査を受ける必要が有ります。

### ◎ 「ダイヤモンドの話」 北野 克己 会員



ダイヤモンドの化学組成はとてもシンプルで、炭素(C)という単一元素により構成(18世紀末に発見)されています。炭素といえば、空気中の二酸化炭素、日々口にするご飯などの炭水化物、肉などの脂質・たんぱく質にも含まれており、私たちの体も炭素から出来ています。身近な炭素から、どのようにダイヤモンドのような硬い鉱物が出来るのでしょうか。

ダイヤモンドの起源はいくつか考えられていますが、今回は、マントル由来の天然ダイヤモンドがどのように生成されるかを紹介します。

ダイヤモンドを含有することで有名な岩石は、キンバーライトと呼ばれる岩石です。キンバーライトは火成岩で、かんらん石・がん火輝石などを含んでいます。このかんらん石はマントル(地殻と核の中間層)の主成分です。

マントルは、温度・圧力などの物理的条件、あるいは水分の混入により一部が融解し、マグマになります。このマグマが上昇する時に、周囲のマントルや地殻を砕きながら噴出し、地下深部(120km~150km)に存在するダイヤモンドを含んだ岩石と一緒に連れてくるのです。

ダイヤモンドが存在する深部の温度は 900~1300℃、圧力は 45~60kbar と推定されています。この圧力と温度の下で長い時間をかけて結晶化し、ダイヤモンドの原石が誕生するのです。圧力と温度に加えて、マグマの上昇速度もダイヤモンドにとっては重要です。もし、マグマ(ダイヤモンド)がゆっくり上昇すると、周囲の環境と安定して存在できる石墨(グラファイト)へと形を変えてしまうので、変化を起こす余裕を与える間なくダイヤモンドを地下深部から運んでくる速度が必要ということです。逆に、石墨にダイヤモンドが生成される温度や圧力条件を与えると、ダイヤモンドに変化するという事です。

1912年に、ダイヤモンドとグラファイトが同じ原子でありながら、結晶構成が異なることで見た目や性質が変わることが発見されました。

弱点などなさそうに見えるダイヤモンドですが、炭素でできているため、熱にはあまり強くありません。100~200℃くらいなら問題ありませんが、600℃付近からダイヤモンドは黒鉛化をはじめ、800℃を超えると炭化するといわれています。炭化が進んだダイヤモンドは、気化して二酸化炭素になり、空気中へと消えていきます。燃えてしまうというよりは「消滅してしまう」のです。

ダイヤモンドは、ライターなどであぶったくらいでは燃えることはありませんが、表面の輝きが損なわれる可能性があります。ダイヤモンドを600℃の炎で燃やし、消してしまおうとする方はそういないと思いますが、その輝きを曇らせないためにも、ダイヤモンドはできるだけ火気から遠ざけることをおすすめします。

## 春の家族懇親会・情報集会・ゴルフコンペ

2017年4月22日(土)～23日(日)

於:ホテルニューアワジ



情報集会は「家庭集会」或いは「炉辺会合」とも呼ばれていました。

現在は、親睦を兼ねた「情報集会」を開いています。ゆっくりと時間をかけて、ロータリーを学び、考える場として、開くものでありまして、当クラブは15年前に有馬温泉で行っていました。

この度は、親睦委員会とゴルフ同好会とコラボで淡路島のホテルニュー淡路にて22日(土)～23日(日)の1泊で行いましたところ、多くの会員とご家族が参加して頂きました。

家族集会では、ご家族の奥様方とロータリーを語り合って、有意義な会合ができました。

その後、懇親会に移り、皆様でカラオケ大会になり、楽しみました。まだ、飲み足らないので一つの部屋に集合して、ロータリー談義が始まり、日頃のロータリーに対する疑問点など、膝を交えてゆっくりと語り合いました。

翌日はゴルフ組と観光組に分かれて、行動しました。参加された皆様方は大変楽しい会であったと、言って頂きました。

又、次年度も引き続き、このような会合を開いて頂きます様にお願い致します。

澤田 宗久



### 春のゴルフコンペ

4月22・23日の親睦家族懇親会と規定情報委員会(家庭集会)に便乗して、23日(日)淡路島の洲本ゴルフクラブにて、今期初のゴルフコンペを実施。参加者は3組11名。メンバーの面々は、前夜の丑三つ時まで続いた家庭集会で、十二分に鋭気が養われ、心・技・体ともに充実。中には、意気込みすぎて早や息が上がりが味の御仁も居たが、何はともあれ、8時50分、アウト1番より順じスタート。山あり谷あり、砂漠ありと、かなりの難コースなれど、流石は淡路島イチのゴルフ場。コースは綺麗に整備され、天気晴朗にして風穏やか、何ら文句のつけ様がない条件下。後は、クラブと腕に頼るだけ。ただ、ダブルペリア方式にてのコンペゆえ、ティーグラウンドに立つや否や、各コース共に隠しホールに見え、「ここは少し手加減を・・・」などとの思いが脳裏をよぎる人、多数。「ゴルフは考えたらアカン、山があろうが谷があろうが、とにかく平常心で」と、常にゴルフ神よりお諭し頂いているにも係らず、小脳が小さく大脳が発達しているロータリアンはつつい考えてしまう。結果的に、身体も頭も疲労困憊。18ホールを終えると息も絶え絶えで、スコアーなどどうでもよしという御仁が大半。結果はともあれ、とにかく一人の落馬者も無く、ワイワイ、ガヤガヤと明るく楽しいゴルフができました。ご参加頂いた皆様本当にありがとうございました。

今期は後、心斎橋RC様との合同コンペが残っています。今年には心斎橋さんが当番幹事となっており、近くお声が掛かるものと思われませんが、今のところは未定です。決まり次第お声を掛けますので、奮ってご参加いただけますようお願い致します。

ゴルフ同好会 松谷 廣信

### 【成績】

- |             |        |          |
|-------------|--------|----------|
| 1位 中川 和之    | グロス 89 | ネット 72.2 |
| 2位 松谷 廣信    | グロス 89 | ネット 74.6 |
| 3位 俣野 富美雄   | グロス 98 | ネット 75.2 |
| 7位 藤井 宏明    |        |          |
| ブービー賞 岡野 秀章 |        |          |

